

# 第23期 事業報告書

(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

## 株主メモ

決算期 3月31日  
利益配当金受領株主確定日 3月31日  
なお中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日

定時株主総会 6月下旬  
基準日(定時株主総会関係) 3月31日

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
事務取扱場所 三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
(連絡先) 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号(〒171-8508)  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
電話(03)391-1900(代表)

(注)上記名義書換代理人住所および同事務取扱場所は、平成12年2月(予定)に次の場所へ移転いたします。  
〒100-8212 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

同取次所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店  
公告掲載新聞 日本経済新聞

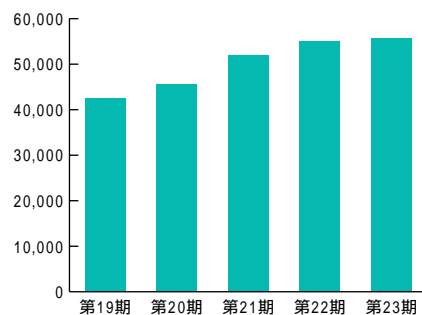




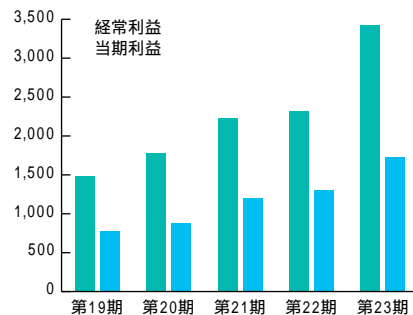
## 業績の推移

	第19期 (平成7年3月期)	第20期 (平成8年3月期)	第21期 (平成9年3月期)	第22期 (平成10年3月期)	第23期 (平成11年3月期)
売上高(百万円)	42,610	45,550	52,002	54,962	55,675
経常利益(百万円)	1,538	1,854	2,309	2,318	3,428
当期利益(百万円)	813	919	1,254	1,334	1,732
1株当たり当期利益(円)	112.00	92.57	92.08	93.04	121.00
総資産(百万円)	32,229	37,293	43,218	49,052	49,883
純資産(百万円)	8,208	9,198	17,270	18,404	20,045

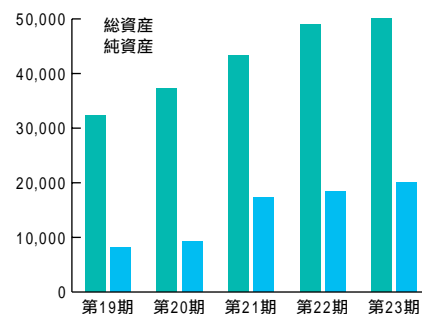
売上高(単位：百万円)



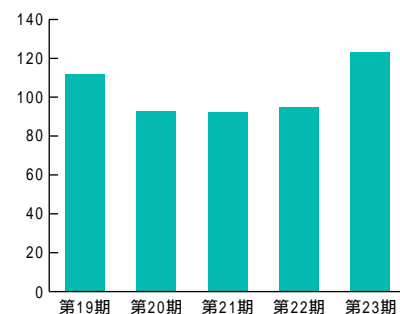
経常利益および当期利益(単位：百万円)



総資産および純資産(単位：百万円)



1株当たり当期利益(単位：円)



## 株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第23期事業報告書をお届けするに当たりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、金融システムへの不安が高まるなか、景気の先行きに対する不透明感、雇用不安などから民間設備投資や個人消費は低迷し景気は厳しい状況で推移しました。

通信販売業界におきましても、消費者の買い控え或いは通販会社の選別志向が一層強まり、競争が激化する中で企業間格差はますます鮮明になってまいりました。

このような情勢下におきまして、当社は顧客満足を得るための商品開発やサービス向上を図るとともに、商品原価率の低減、効率的な業務遂行による経費効率の改善を進めることにより、安定的に利

益計上をできる体制の構築に取り組んでまいりました。

以上の結果、当期の売上高は増収となりました。利益面におきましては、ローコストハイクオリティをモットーに効率的な営業活動に努めたことが功を奏し、大幅な増益とすることができました。

これもひとえに株主の皆様のご支援、ご協力の賜と心より御礼申し上げます。

今後も絶えざる改革を進め、安定性、成長性、継続性、収益性のバランスをとりながら業容の更なる発展に努力してまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

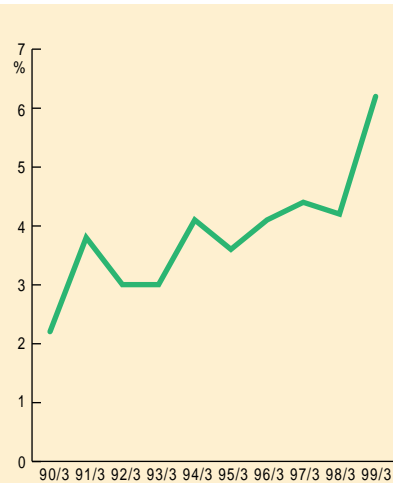
平成11年6月

代表取締役社長 安野 清

## 安定した 利益成長率

過去10年の業績を振り返ってみると、経常利益率は安定的に推移してきました。こうした優れた収益性は、顧客に対する確かなアプローチや独自のノウハウを駆使した事業展開に加え、ローコストオペレーションのための仕組みづくりなど、利益重視の経営施策を展開してきた結果なのです。

売上高経常利益率の推移



## 積極的な 顧客獲得策

顧客リストは、通販ビジネスの生命線です。新聞折込チラシを通して年間50万人以上の新規顧客を獲得しています。今期からは、固定客、リピーターの確保を目指し、「ベルーナ ドリームプレゼント」を開始しました。今後も、安定した業績確保のため、新規顧客の開拓、固定客確保のために全力をあげて取り組んでまいります。



## 独自の 販売ノウハウ

ベルーナのルーツは、頒布会。この頒布会からスタートし、セット販売を核とする独自のノウハウを構築してきました。今日、この分野で勝ち残っているのは当社だけです。これからも、これまでに蓄積してきたノウハウをフルに活用し、魅力ある商品の提供に取り組んでまいります。



## パワーの源 それは若さ

いつも新鮮な視点から、生活者の感覚にフィットする商品を提供する企画力は、平均年齢26.5歳というスタッフの「若さ」に支えられています。業界でも屈指の若さです。若さは未熟さと表裏の関係にありますが、その分、大きな可能性を秘めているとも言えます。今後の活躍にご期待ください。



平成11年度 新入社員 研修風景



ベルーナ

カジュアルからフォーマルウェアまで、幅広く対応した総合ファッションカタログです。



素敵な生活

暮らしにうらおいを与える日用雑貨を満載。ページをめくるだけで楽しめるカタログです。

ルフラン

衣料品、実用品、趣味用品など、生活グッズを取り揃えたコレクションカタログです。



花の姿

伝統の装いを手頃な値段で提供。関連商品や小物をセットにまとめてコンビニエンス性を追求した和装カタログです。



フルサイズコレクション

豊富なサイズを取り揃え、自分にぴったりのサイズが見つかるカタログです。



華浪漫

おしゃれ心を持ったシルバー世代を応援し、暮らしを粹に演出するカタログです。

カタログのお申し込みは...

このページに掲載されておりますカタログをご希望の方は、お電話にて

☎ 0120-85-7890

☎ 0088-22-1414

へお申し込みください。

単位株式数の引き下げを行います

このたび当社は、平成11年8月2日付をもって、1単位の株式数を1,000株から500株に変更することにいたしました。当社株の流動性を高め、売買をやすくすることを目的とし、あわせて株主数の増加を図ってまいります。

これを機に、株主の皆様へ愛されるベルーナを目指し、さらなる努力を行ってまいります。

IR用ホームページを開設しました



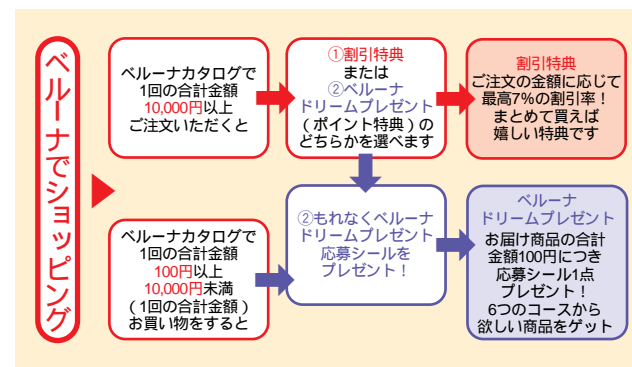
当社は、株主の皆様をはじめ、アナリスト、機関投資家、マスコミの方々を対象に、タイムリーディスクロージャーを推進するため、IR用のホームページを開設いたしました。当社の最新情報は、下記のホームページアドレスでご覧になれます。

<http://www.coe.co.jp/company/belluna>

ベルーナドリームプレゼントはじまる

'99年夏号より、カタログで購入されたお客様に対し、日頃の感謝の意を込めて還元セールを開始いたしました。

これは、お買い上げ時に、金額に応じて最高7%の割引特典、またはポイント特典を選ぶことができるというものです。なお、期間は平成12年3月31日まで実施されます。





## 営業の概況

### 営業の経過及び成果

当期におけるわが国の経済は、金融システムへの不安が高まるなか、景気の前向きに対する不透明感、雇用不安などから民間設備投資や個人消費は低迷し、景気は厳しい状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、企業業績の悪化を背景に雇用所得環境は厳しさを増しながらも、パソコン・軽自動車など一部の商品は後半活発な動きもみられましたが、個人消費全般は盛りあがりに欠け、前期に引き続き低調裡に推移いたしました。

通信販売業界におきましては、消費者の選別、選択指向が強まり、企業間格差は一層鮮明になっております。

このような情勢下におきまして、当社は顧客満足を得るための商品開発やサービス向上を図るとともに、商品原価率の低減、効率的な業務遂行による経費効率の改善を進めることにより、安定的に利益計上のできる体制の構築に取り組んでまいりました。

以上の結果、当期の売上高は、55,675百万円（前期比1.3%増）となりました。

一方、利益面におきましては、ローコスト・ハイクオリティーをモットーに効率的な営業活動に努める一方、税制改正をふまえた会計処理の変更を実施したこともあり、売上総利益率は54.1%と前期に比べ1.0%改善いたしました。また、社員数の増加に伴い人件費が増加いたしました。また、広告宣伝費の効率化を図り、経費の増加を吸収しました結果、営業利益は3,462百万円（前期比46.5%増）、経常利益は3,428百万円（前期比47.9%増）といずれも大幅な増益となり、当期利益につきましては、1,732百万円（前期比29.8%増）となりました。

なお、割賦販売に関する会計処理の変更

（影響額354百万円）及び事業税（当期378百万円）の表示区分を行ったことにより、従来の方法に比し、営業利益、経常利益及び税引前当期利益はそれぞれ同額増加しており、また税効果会計の実施により、従来の方法に比し、当期利益は126百万円増加しております。

### 【カタログ事業】

売上高は、45,957百万円（前期比2.3%減）となりました。衣料品につきましては、インナー・メンズなどの取り扱い品目が拡大しましたことにより24,837百万円（前期比5.7%増）となり、順調裡に推移いたしました。

家庭用品につきましては、羽毛布団等の寝具類が減少し6,564百万円（前期比5.0%減）、身の回り品・趣味用品につきましてはジュエリー、履物などの減少により8,350百万円（前期比6.6%減）、その他商品につきましてはダイエット商品、ビデオなどの減少により4,552百万円（前期比23.6%減）となりました。

また、商品発注管理の徹底により商品在庫を前期比658百万円圧縮し、経営体質の強化に努めてまいりました。

### 【頒布事業】

売上高は、6,091百万円（前期比18.9%増）と順調に増加いたしました。これは前期より企画した「飲茶」「生花」などが着実に増加したこと、さらに今期の新企画商品の「ワイン」「園芸商品」などの投入が奏効したことによるものです。

### 【金融サービス事業】

経済環境をふまえ、貸付残高を維持しつつ債権内容の健全化に努め、残高は10,442百万円（前期比4.0%増）となりました。その結果、利益収入は2,841百万円（前期比14.8%増）を確保し、引き続き良好な成果をおさめることができました。

## 財務諸表

貸借対照表（単位：百万円）

科 目	第22期	第23期
資産の部		
流動資産	33,283	33,742
現金及び預金	3,897	4,078
売掛金	9,439	8,196
棚卸資産	5,889	5,136
その他	14,629	17,048
貸倒引当金	572	718
固定資産	15,769	16,141
有形固定資産	14,494	14,621
建物・構築物	5,621	6,802
土地	7,168	7,347
その他	1,704	471
無形固定資産	66	76
投資等	1,208	1,442
投資有価証券	614	677
その他	623	776
貸倒引当金	29	11
資産合計	49,052	49,883
負債の部		
流動負債	23,658	22,889
支払手形	10,543	10,430
買掛金	2,245	2,238
短期借入金	5,705	4,831
未払費用	1,651	1,525
その他	3,512	3,863
固定負債	6,989	6,948
転換社債	536	536
長期借入金	6,246	5,991
その他	206	421
負債合計	30,647	29,838
資本の部		
資本金	5,704	5,704
法定準備金	6,160	6,182
剰余金	6,540	8,158
（うち当期利益）	(1,334)	(1,732)
資本合計	18,404	20,045
負債・資本合計	49,052	49,883

損益計算書（単位：百万円）

科 目	第22期	第23期
営業収益	54,962	55,675
営業費用	52,599	52,213
営業利益	2,362	3,462
営業外収益	284	291
営業外費用	329	324
経常利益	2,318	3,428
特別利益	49	53
特別損失	11	56
税引前当期利益	2,356	3,424
法人税及び住民税	1,022	
法人税、住民税及び事業税		1,819
当期利益	1,334	1,732
前期繰越利益	322	320
当期末処分利益	1,657	2,175

利益処分（単位：百万円）

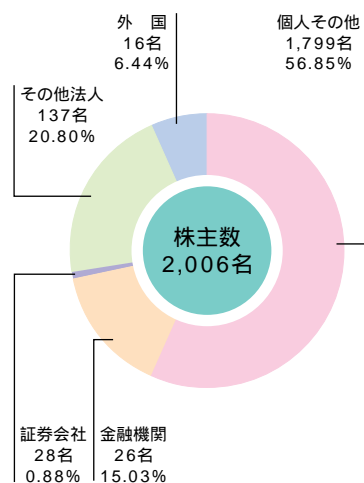
科 目	第22期	第23期
当期末処分利益	1,657	2,175
これを次のとおり処分いたします。		
利益準備金	22	25
利益配当金 （1株につき）	215 （15円）	242 （17円）
別途積立金	1,100	1,500
次期繰越利益	320	408

## 株式の状況

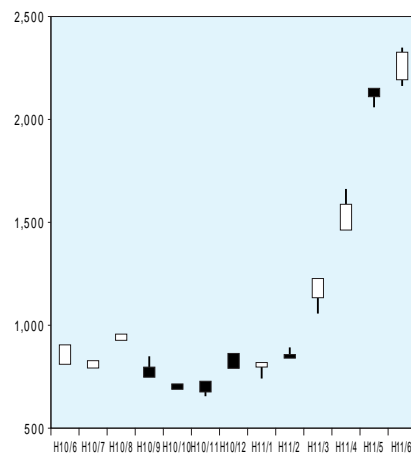
会社が発行する株式の総数..... 34,939,00株  
 発行済株式総数..... 14,281,928株  
 株主数..... 2,006名  
 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
安野 清	3,936千株	27.56 %
株式会社友華堂	1,140	7.98
有限会社日本リポワール	1,119	7.84
安野 公	573	4.02
ボストンセーフデポジットビーエス ディーティートリーディングライアンスオムニバ	492	3.44
株式会社さくら銀行	416	2.91
株式会社足利銀行	328	2.30
株式会社三和銀行	280	1.96
株式会社富士銀行	190	1.33
バンクオブビューダ社サービススペシャルアカウント エグスクルーシブベネフィットクライアランス	186	1.30

株主の所有者別分布状況（株式数）



株価の推移



(注)平成10年1月16日より東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。

## 会社の概要

(平成11年3月31日現在)

### 商号

株式会社ベルーナ

### 資本金

57億449万円

### 代表者

代表取締役社長 安野 清

### 創業

昭和43年9月

### 設立

昭和52年6月

### 従業員数

440名

### 事業内容

衣料品、生活関連用品等のカタログ等による通信販売

### 事業所

本社

埼玉県上尾市

本館

埼玉県上尾市

アネックスビル

埼玉県上尾市

北関東オーダーレセプションセンター

埼玉県鴻巣市

領家丸山流通システムセンター

埼玉県上尾市

### ホームページアドレス

<http://www.coe.co.jp/company/belluna>

### 役員

代表取締役社長 安野 清

専務取締役 大橋 幸夫

取締役 佐藤 政子

取締役 宇野 知典

取締役 金子 達也

取締役 穴戸 順子

常勤監査役 古橋 公

常勤監査役 中尾 隆司

監査役 中村 勲

監査役 渡部 行光



本社ビル